

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 21日 ～ 令和7年 5月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26名	(回答者数)	24名
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 21日 ～ 令和7年 5月 10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 5月 17日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所が広い	エリアを分けて、活動、遊び、学習を行うことができる。特に活動スペースでは、安全に身体を動かすことができるスペースが確保できる。	エリアで区分けされる分、スタッフがそれぞれのスペースに配置できるよう今後も引き続き継続して支援にあたっていく。
2	幅広い年齢層の他児との関わりが持てる	年齢層の異なる他児と過ごすことで、他児のいいところを見て真似をしたり、上下関係を学ぶことができる。また、下の年齢の子には思いやりを持ったり、面倒を見るなど社会性を育むことができる。	グループでの活動を取り入れていくことでさらに見本を見る機会を設けたり、異年齢での関わりを増やすことができるような活動プログラムを考えていく。
3	専門知識からの支援を行うことができる	教育、保育、福祉関係を経験してきたスタッフによる支援を行うことで、それぞれの専門知識に基づく療育を行っている。また、他店舗を交えての研修を定期的に行うことでさらに知識を持って日々の療育を行うことができる。	店舗での研修を継続していくと共に、外部研修へも積極的に参加を行い、知り得たことをアウトプットしスタッフ同士の共有も行ってさらに子どもたちにとって良い療育ができるようにしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バリアフリーの設備が少ない	階段があることで、移動に困難さがある利用者もいる。また、トイレや手洗い場に手すりがないことで介助がさらに必要になることがある。	すぐに改善できる事柄ではないため、現状あるもので引き続き介助を行う。
2	保護者同士の関わりが少ない	保護者同士が顔を合わせて意見交換や相談をする機会が少ない。保護者や兄弟が参加できるイベントがない。	保護者参加ができる季節イベントを検討していく。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名			ステップサポートなかがわ					公表日 令和7年 5月 17日			
			利用児童数			26人		回収数		24人	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23			1	・広いと思います	・活動に合わせた環境整備を行っていきます			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	19	3		2	・正直今どんな方がスタッフさんなのかわかりません ・支援が必要な子が多いのか足りない	・新しい職員が入った際は送迎時等に保護者の方にご挨拶をさせていただきます ・活動に合わせて職員を配置します			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22			2	・配慮は十分だと思う	・今後も適時環境設定を見直し常に快適な空間となるよう努めていきます			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23			1	・色んな利用者さんがいる中でとても整理整頓されていると思います	・今後も快適に過ごせるように環境設定を行います			
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	1		1	・こどもに合わせて支援してくれています ・連絡帳でその日の様子がわかります	・保護者の方にわかりやすい連絡帳の記載や送迎時の伝達に努めます			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	1		1	・プリントをもらってそれに合わせた支援内容だと思います	・今後も固定化されないように支援プログラムを考え説明と提供を行います			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	1			・保護者の話を聞いてもらい理解して作成してくれています	・保護者と情報を共有しながら個別支援計画を作成していきます			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	1		4	・わかりやすく説明してくれて計画書を作ってもらっています	・今後も保護者の方にわかりやすく説明をしながら支援内容を考えていきます			
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24				・満足しています	・今後も職員間で共有しながら支援を行っていきます			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	4		2	・毎回色んなことをして子どもが飽きないようにしてくれています ・昼食作りを増やしてほしい	・感染症や安全面を考慮しながら今後昼食作り等の活動を行えるように検討していきます			
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	4	5	12	・外に出る活動の時に交流があるのかもしれません	・今後活動する機会を増やせるように検討していきます			
保護 者へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22			2	・わかりやすく丁寧に説明してくれています ・最初には頂いたと思います	・利用契約時だけでなく、保護者の方に聞かれた際には適時対応していきます			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20		2	2	・丁寧に説明してくれています	・今後もモニタリングの際には計画書を提示しながら支援内容の説明を行っています			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	3	8	8	・情報提供はしてくれていると思います ・研修会など参加情報は聞いたことがない	・関わりを持ちたくないご家庭もあることから今後どのように実施していく事が適切か検討していきます			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23	1			・伝え合っていると思います ・職員によって異なる印象を受けることがある	・送迎時には保護者の方に活動内容や様子を伝えてリアルタイムに共有できるようにしていきます			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	1			・行われています ・帰りに不在のためタイムリーにはいただけません	・引き続きモニタリングだけでなく、送迎時や保護者からの希望があった際に面談や相談を行います			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	2			・職員によって違いがあると感じる。事務的な伝達の方に感じる	・活動の様子だけでなく、何気ない会話等も含めてこどもの様子を伝えるようにしていきます			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	11	10	・皆さん忙しいと思うので保護者同士の交流は難しいと思う。保護者会の開催があれば参加したいと思う ・お泊り会を開催してほしい	・関わりを持ちたくないご家庭もあることから今後どのように実施していく事が適切か検討していきます ・お泊り会も職員配置含め可能なのか検討していきます			
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	2		1	・相談等をしたらすぐに対応してくれて満足しています ・スタッフさんに相談したらそれに合わせて支援してくれる	・引き続き相談内容を職員全員で検討し今後の支援や対応を周知して適切に対応できるようにしていきます			
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	1			・思います	・個々の発達に応じた情報伝達ツールを用いてこどもから発信ができたり、保護者に伝わりやすい情報発信をしていく			

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	3		4	・満足しています	・個人情報の観点からSNSの使用をどのようにしていくのか今後検討していきます
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23			1	・十分だと思います	・今後も個人情報の扱いについて職員全体で周知して適切に取り扱っていきます
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	1	1	5	・プリントをもらい説明もしっかりしてもっています	・引き続き活動の中に避難訓練を取り入れてきその様子を保護者の方にお伝えしていきます
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17		2	5	・避難訓練した日は帰ってきてからも家で頭隠しています ・送迎時に説明がありわかりやすかった	・今後も活動の中に避難訓練を取り入れてその様子を連絡帳や送迎時にお伝えしていきます
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	1	1	1	・思います	・引き続き契約時やモニタリング時に計画書を提示して保護者の方にお伝えしていきます
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22			2	・説明してくれます	・事故や怪我が発生した際には保護者の方に速やかに連絡をし、適切な対応（冷やす、病院に連れていく等）をします
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23	1			・してます ・学校には行けなくても「ステップは頑張る」と言っています	・今後も子どもたちが安心して過ごせるような環境を整えていきます
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21	2		1	・利用がない日でも行きたがります	・今後も子どもたちが楽しんで参加できる活動を取り入れていきます
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	4			・家ではできない事を経験させてもらい満足しています ・おでかけや調理を増やしてほしい	・今後も子どもや保護者のニーズに合わせた丁寧な支援を行っています

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ステップサポートなかがわ		令和7年 5月 17日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	利用人数に応じて、机やおもちゃの移動を行い活動に適した環境を整えている	今後も引き続き環境整備を行い、適切な環境で支援が行えるようにしていきます
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	7	0	活動や支援内容に応じて適時職員配置を考えている	今後もこどもの状況を確認しながら適切に職員配置をしていきます
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	3	活動スペースである室内をはじめお手洗い等も段差はなくバリアフリーになっている	室内はフラットに整備されているが、玄関に数段の段差がある
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	毎日の清掃と食事やおやつ等で机を使用した際には適時清掃を行っている	汚れた際にこどもたちが気軽に使える雑巾などを用意しておく等更なる快適空間の提供を検討しています
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	活動中にもこどもたちが自由に使える落ち着いた場所として隔離できる個室を準備し、状況に応じて使用できるようになっている	今後も引き続き継続して対応していきます
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	毎日活動の振り返りを出勤職員全員で行い、個々に応じた課題や改善策を話し合っている	更なる業務の効率化を図るために活動の振り返り方法や情報の共有方法を検討しています
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	4	毎年行い職員間で共有しています	結果の周知はされているが、それをもとにした具体的なケース検討を全て行うことはできていない
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	毎日朝と帰りに話し合いの場を設けて全員が気軽に意見を出し改善できる機会を作っている	今後も継続していきます
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	5	行っていない	今後の導入に向けて検討しています
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	適時知識や技術の向上のために療育に必要な基礎知識や個別の案件に対して効果的な支援方法を学ぶ機会を設けている	今後も継続していきます
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	同じ内容の活動であっても個別の課題に対して支援方法を変えて作成、ご家族にお伝えしている	発達がゆっくりなお子さんもいるため繰り返しの支援が退屈なものにならないように工夫していく必要がある
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	定期的なアセスメント以外にも個別に必要な応じた相談や課題対策を都度行っている	今後も継続していきます
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	児童発達支援管理責任者を中心にこどもに関わる全ての職員で課題等を話し合っ計画を作成している	今後も継続していきます
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	日々こどもたちの様子を共有して支援を行っている	今後も継続していきます
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	保護者の方の協力の元、検査結果や日々の様子を照らし合わせてこどもの適応行動の状況を記録している	こどもたちの成長に合わせて適時アセスメントの更新を行っていく
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	本人支援や家族支援を軸に総合的に判断して今のこどもの支援に反映させている	今後も本人やご家族からのご希望に応じて話し合いの機会を設け必要に応じて個別支援計画の変更や具体的な支援方法の設定を行っていく
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	立案は職員全員で行い、最終的に担当者が案をまとめている	今後も継続していきます
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	2	固定化しないよう、プログラムの改善や職員の意見を取り入れています	今後も継続していきます

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	こどもの発達課題に合わせて個別活動と集団活動を取り入れて楽しんで参加できるようにしている	今後も継続していきます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	毎朝当日の活動について職員間で共有し、こどもたちの支援を行っています	今後も継続していきます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	毎日終礼を行い、改善点や気になったこどもの姿について共有しています	今後も継続してより良い支援に繋げていきます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	毎日終礼時に記録を行い、今後の支援の改善や新たな課題の発見に役立っている	今後も継続していきます
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	児童発達管理責任者を中心にこどもに関わる全ての職員で課題等を話し合って計画を作成している	今後も必要時応じてモニタリングや計画の見直しをしています
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0	地域活動として「そんぽの家」との交流を行っています	今後も継続しながら本人支援や家族支援も積極的に行っていきたい
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	自分で意見を伝えることが難しい子に対して、もいくつかの選択肢を提示してこどもたちが自分で選択できるようにしている	今後も継続していきます
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児童発達管理責任者が参加している	今後も継続していきます
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	5	必要に応じて情報共有を行い関係機関と連携していく	事業所としては情報共有をしながら支援を考えたいがご家族や関係機関が受け入れてくれない場合もある
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	3	基本的には保護者の方にお聞きしているが、必要に応じて学校等にも直接確認するようにしている	今後も継続していきます
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	学校はデイの情報を特に求めているので、こちらからあえて渡しています	学校はデイの情報を特に求めているので、こちらからあえて渡しています
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	2	まだ移行をするお子さんがいないため経験はしていないが情報提供の内容の確認や書類の用意はできる	今後も継続していきます
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	6	行っていない	今後の導入に向けて検討しています
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	7	行っていない	今後の導入に向けて検討しています
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	7	行っていない	今後の導入に向けて検討しています
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	毎日送迎時に活動の様子やこどもたちの様子を毎回お伝えしています	今後もご家族からの情報も共有しながらこどもたちの支援に役立てて行きたい
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	6	行っていない	なかなか時間が作れないでいるが今後時間を作って行っていけるように検討している
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に丁寧に伝えしている	今後も継続していき、変更が生じた際やご家族から質問等があった際は適時対応していく
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	基本的に対面でのモニタリングを行い児童発達管理責任者を中心に本人やご家族の意向を取り入れて作成している	今後も継続していきます
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	児童発達管理責任者を中心に話し合あって作成した支援計画を保護者の方に提示しながら説明を行い同意をもらっている	今後も継続していきます
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	モニタリング以外でも保護者からの相談や悩みにはその都度必要に応じた面談や電話等でお話を伺い家族支援を行っている	今後も継続していきます

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	6	行っていません	あえて関わりを持ちたくないご家庭もある
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	その都度児童発達管理責任者を中心に対応を協議して適切に対応している	今後も継続していきます
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	4	個人情報に配慮して現在は行っていません	個人情報や業務の効率化等を鑑み廃止にしたがそのことで保護者からの話題提示はありません
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報の取り扱いは職員全体で周知徹底している	今後も継続していきます
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	個々に応じて伝わりやすい方法を使用して情報を伝えている	今後もより良い方法を模索しながら情報の伝達をしていきたい
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7	行っていない	あえて関わりを持ちたくないご家庭もある事に配慮して今後も行う予定はない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	2	全てにおいてマニュアルの策定をしている	マニュアルはあるが新しい職員や利用者が入った際に全てを周知することは出来ていない
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1	活動の中に避難訓練を取り入れて行っている	活動の中では毎回救出までの訓練は行えていない
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	契約時や状況が変わった際に保護者の方から状況をお聞きして職員間で共有している	今後も継続していきます
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	契約時や状況が変わった際に保護者の方から状況をお聞きして職員間で共有している	今後も継続していきます
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	活動や支援内容に応じて適時職員配置を考え安全に過ごせるように配慮している	今後も継続していきます
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	契約時に保護者の方に説明をして変更が生じた場合は適時情報共有をする	今後も継続していきます
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	ヒヤリハットが発生した場合は情報を共有して今後の対策を職員間で話し合い再発防止に努めている	今後も継続していきます
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	職員研修を行ったり虐待に該当する行為について共通認識を持てるようにしている	今後も継続していきます
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	児童発達管理責任者を中心に対策を考え、児童発達支援計画に記載して保護者に説明を行っている	今後も継続していきます